

-----7月4日-----

2016年

※ 今週のアウトルック (7/4~7/8)

先週は、英国のEU離脱の余波が心配されましたが、懸念されたような大きな動きはなく、全般的には幾分円安が進む結果となりました。

ただ、英国のEU離脱に関しての再選挙の動きや、スコットランド独立、EU各国の離脱に向けた動きなどまだまだ目が離せない状況にはあるように思います。

今週は再び、安値トライに向かう動きもあるやもしれませんが、全般的には小動きな展開となる可能性がいささか高いように思います。

先週のドル円は、英国EU離脱の影響はさほど受けず、102円から103円あたりの小動きな展開となりました。

今週は、米国国内の景気指数などに再び焦点が移りそうですが、定期的な利上げの可能性が薄らいでいる中、大きくドル高に向かう可能性は低いように思います。

ドル円の予想レンジは100円から104円です。

先週ユーロ円は、英国のEU離脱の余波を受けて、大きく下落したレートからのリバウンド的な動きが主流になったように思います。

今週は、今後の英国とEUの通商交渉などの動きにも焦点が向けられるように思います。全般的にはそれほど大きな動きはなうように思います。

ユーロ円の予想レンジは112円から115円です。

ポンド円は、英国のEU離脱の報道を受けた下落からのリバウンド的な動きが主となりましたが、今週は再び下値トライを狙うような動きが、少し強くなるように思います。

ポンド円の予想レンジは130円から140円です。

今週は、英国のEU離脱から焦点が少しずつ経済動向などに移ってくるように思いますが、英国などの政治的な動きには相変わらず注意が必要なように思います。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。